

# データ解析 II

科目ナンバリング STS-302  
選択 2単位

井上 義和

## 1. 授業の概要(ねらい)

- ・データ解析 I (変数と仮説の考え方、および2変数の関連を調べる方法)を履修済みであることを前提とする。
- ・質問紙調査データを用いて、二変量解析(クロス集計分析・平均値の比較・相関分析)および多変量解析の基本となる2つの方法(因子分析・重回帰分析)の考え方とSPSS操作と記述の仕方を習得する。
- ・二変量および多変量解析を用いたレポート作成を指導する。

## 2. 授業の到達目標

- ・二変量解析と多変量解析の考え方が理解できる。
- ・SPSSを用いて解析を実行し、出力結果を適切に処理できる。
- ・自分で仮説を立てて、分析モデルを作ることができる。
- ・二変量および多変量解析を用いたレポートを作成できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(20%)
- ・小課題(30%)…3~5回程度
- ・期末レポート(50%)

## 4. 教科書・参考文献

教科書

(資料を配布する)

## 5. 準備学修の内容

- ・授業で学んだ方法で実際に自分で分析する宿題(小課題)を3回程度課す。

## 6. その他履修上の注意事項

- ・前期のデータ解析 I に合格していない方の履修は原則として認めません。
- ・ただ座って話を聴くだけの講義ではありません。自分で手を動かし、頭を使って課題に取り組むことが中心となります。データ解析の基本を身につけたい意欲的な学生を歓迎します。
- ・第2回以降の欠席回数が5回を超えた場合、期末レポートを受理しないので注意すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、質問紙とデータ
- 【第2回】 データ解析 I の復習①—変数と仮説
- 【第3回】 データ解析 I の復習②—2変数の関連を調べる3つの方法(クロス集計分析・平均値の比較・相関分析)
- 【第4回】 クロス集計分析—SPSS操作、結果の読み方、記述
- 【第5回】 平均値の比較—SPSS操作、結果の読み方、記述
- 【第6回】 相関分析—SPSS操作、結果の読み方、記述
- 【第7回】 二変量解析の復習、多変量解析の考え方
- 【第8回】 因子分析①—考え方、SPSS操作、結果の読み方(因子の解釈と命名)
- 【第9回】 因子分析②—合成変数、因子得点
- 【第10回】 因子分析③—応用問題
- 【第11回】 重回帰分析①—考え方、SPSS操作、結果の読み方
- 【第12回】 重回帰分析②—ダミー変数、分析モデル
- 【第13回】 重回帰分析③—応用問題、レポート課題について
- 【第14回】 レポート課題に取り組む
- 【第15回】 レポート課題に取り組む、提出